## ミニレポート:9-1

- テキスト p.231 問5.3.2:
  - (概要) 二つの型の括弧, つまり丸括弧() と角括弧[]のバランスの取れた列のすべて, またそれらだけを生成する文法を設計せよ.
- 例:
  - -()
  - -[]()
  - -([()]()([]))[][[([][])]](()(()))

## ミニレポート: 9-1 (解説)

- 並列と入れ子があり得る
  - 並列:S→SS
  - 入れ子:S→(S), S→[S]
- ・ εと最後の導出を追加
  - $-S \rightarrow \varepsilon$
- よって、文法Gは、
   G=({S}, { (, ), [, ] }, {S→ ε|(S)|[S]|SS}, S)

## ミニレポート:9-2

- テキストp231 問5.3.5
- 図5.16(下図)のDTDを文脈自由文法に変換せよ.

```
<!DOCTYPE CourseSpecs [
    <!ELEMENT COURSES (COURSE+)>
    <!ELEMENT COURSE (CNAME, PROF, STUDENT*, TA?)>
    <!ELEMENT CNAME (\#PCDATA)>
    <!ELEMENT STUDENT (\#PCDATA)>
    <!ELEMENT TA (\#PCDATA)>
]>
```

## ミニレポート: 9-2 (解説)

- テキストp231 問5.3.5
- 解答例: G=(V, T, P, S)
  - V = {Courses, Course, Cname, A, B},
  - $T = \{PROF, \ \#PCDATA\},\$
  - P = {Courses → Course | Course Courses,

Course→Cname PROF A B,

 $A \rightarrow \varepsilon$  | Student A,

 $B \rightarrow \epsilon \mid Ta$ ,

Cname  $\rightarrow \$  #PCDATA,

Student  $\rightarrow \$ 

 $Ta \rightarrow \PCDATA$ 

– S = Courses

問題が曖昧ですので、生成規則の意図が合っていれば正解とします.

PROFからの変換が明記されていませんが、 そのままでもよいですし、\#PCDATAと仮定し、 そのように変換していただいても構いません。